

The Democratic Party of Japan  
 山木綾子の議会ウォッチング  
 No76  
**民主 やまきあやこ**

PRESS MINSHU

2012年1月30日

号外 川越版

民主党プレス民主編集部

〒350-8601

川越市元町1-3-1

川越市役所 6F

民主党議員団内

事務所 350-1137

川越市砂新田4-4-6 サングリーン高階 504

TEL・FAX 049-249-3306

自宅 350-1137

川越市砂新田5-27-9

TEL・FAX 049-242-3543

e-mail a-yamaki.11-26@nifty.com

URL <http://www.yamaki-ayako.com>



川越市議会議員

# 川越駅西口が変わります

川越駅西口駅前  
 が大きく変わる。  
 平成24年度から事業開始し、25年度末までの予定で利用者の安全性・利便性・快適性を目指して「川越駅西口駅前広場改修事業」が着工になる。

駅前広場のレイアウトを検討の段階で昨年7月23日・8



川越駅西口イメージ図

月6日・9月3日の3日間ワークショップを開催し『改修の目的』『主な課題』について検討した。

## 【改修の目的】

- ・ 道路交通機能、アクセス機能を回復させる
- ・ 歩行者が安全に移動できるようにする
- ・ ふれあい拠点施設への歩行者動線の円滑化を図り、安全性を確保する

## 【主な課題】

- ・ 一般車と公共交通の交錯箇所の危険性
- ・ バスに走行性(軌道)バスバースの配置
- ・ タクシー乗降場の配置、タクシープールの広さ
- ・ 送迎バス、観光バスへの対応
- ・ トイレ、待合所の設置
- ・ 歩行者用デッキについて

平成27年度末までにはふれあい拠点施設も供用開始になる予定です。

駅前には歩道橋がかけられ、歩行者は歩道橋の上から現在の駅前広場を通りぬける。バスターミナル・タクシープールと一般車は駅前でそれぞれに交差することなく通行できるようになる予定だ。

# 山木綾子の一般質問

6月の一般質問に続いて『川越市の防災計画の見直し』と『災害被害者基金』について一般質問を行なった。平成7年の阪神・淡路大震災や、19年の新潟県中越沖地震の被災地での経験から、防災分野にも男女



共同参画の視点が重要であることが指摘されている。

その中で、災害弱者と言われた高齢者、障害者、子ども、乳幼児などに加え、女性に対しても特別な配慮が必要であることが指摘された。この指摘を受けて、埼玉県では平成20年2月に防災基本計画の修正が行われています。この中で、「男女双方の視点に配慮した防災を進めるために、防災に関する政策、方針の決定過程および防災の現場における女性の参画を拡大し、男女共同参画の視点を取り入れた防災体制を確立する必要がある」と示されており。

残念な事に、川越市の地域防災計画の中では、それらの文言は見出せませんでした。

## 『川越市の防災計画の見直し』

- (1) 国の防災計画及び埼玉県の地域防災計画の見直しは、どのような状況になっているのか。
- (2) 帰宅困難者対策としての避難所は、女性に配慮したものになっているのか？
- (3) 女性に配慮した備蓄品の必要性についてどのように考えているのか？
- (4) 避難所の運営に係わるプライバシーについて、被災地で問題となっているが、川越市はどのように考えているのか？
- (5) 災害ボランティアを受け入れるための体制についてどのように考えているのか？
- (6) 本部体制の見直しは考えているのか？
- (7) 埼玉県の地域防災計画の見直しで、放射能に関する対策は、どのように考えているのか？
- (8) 放射能に関する対策については、市では、それぞれの部署で対策を採っているが、大規模災害時に、放射能対策を採る統合した部署がひとつではないか？
- (9) 今後川越市の地域防災の見直しを本格的に行う時に女性に配慮した災害対策は、防災会議の委員のうち、市長に任命権の有る委員は是非女性を登用していただき、女性の視点による意見の反映が不可欠と考える。

## 『災害被害者基金』

- (1) 災害被害者支援基金を設置している自治体は、あるのか？
- (2) 基金を設置している自治体の基金の内容はどのようにになっているのか？
- (3) 基金を設置している自治体の基金の原資はどのようにになっているのか？
- (4) 災害時川越市では災害見舞金の支給はあるのか。有ればその内容及びその原資はどのようにになっているのか？
- (5) 本市で災害被害者支援基金を設置する考えはあるのか？

『川越市の防災計画の見直し』については、それぞれご努力を頂いているようでしたが、避難所の運営に係わるプライバシーについての項目では、「現段階では、間仕切り等の備蓄はしていない」との事だったので災害に備えて一日も早く準備してほしいものだ。また、女性の視点を取り入れるため、市長に任命権がある委員についてはご努力いただき『防災会議』のメンバーに多くの女性が参加できるようにしていただきたい。『災害被害者基金』については今後の経過を待ちたいものだ。

(答弁につきましてはホームページをご覧くださいませ幸いです。)

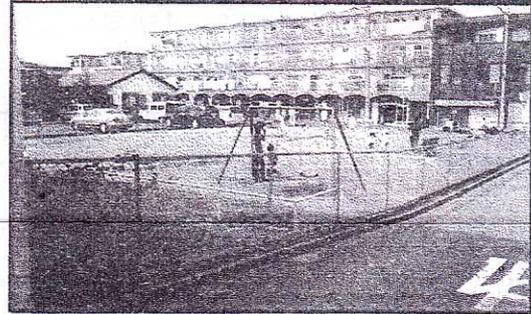
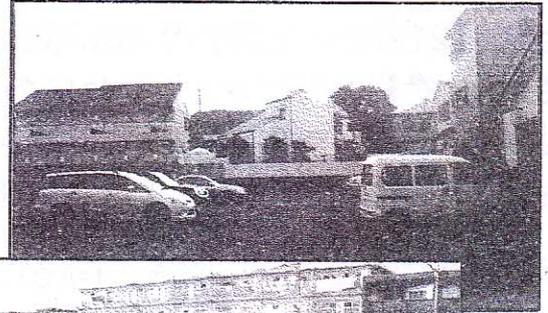
# 児童公園が都市計画公園へ

高階地区の砂新田下自治会にあった砂新田下児童遊園と隣接する市民センター職員駐車場を合わせて、約1,308㎡を都市公園に整備する。

計画の一部である駐車場は、高階市民センターの駐車場は職員駐車場として利用されているので、代替駐車場が必要となってくる。

そこで、藤原町にある、今は利用されていない教職員住宅を取り壊して職員駐車場並びに高階南公民館の利用者駐車場として利用できるように整備していく予定だ。

児童公園と駐車場のフェンスを取り除き、植栽も行なう予定です。



## 南部地域公共広場のトイレ水洗化!

地域の皆様に大変御要望の大きかった南部地域公共広場のトイレがやっと水洗工事に入ります。3月15日を目途に工事に入りました。

◎小便器・・・1基      ◎大便器・・・3基 を整備する予定です。

## 大きく見直し【川越シャトル】

### 『市内循環バス「川越シャトル」の見直し案の再考を求める決議』

平成24年度を目途に路線の見直し作業が行なわれた事が議会の開会日に報告があった。

- ・利便性が極めて低い路線や区間の廃止の検討
- ・同一区域に複数の路線がある場合の可能な限りの枝路線の集約
- ・利便性、効率性の向上を図ると共に、分かり易い路線・ダイヤとすること

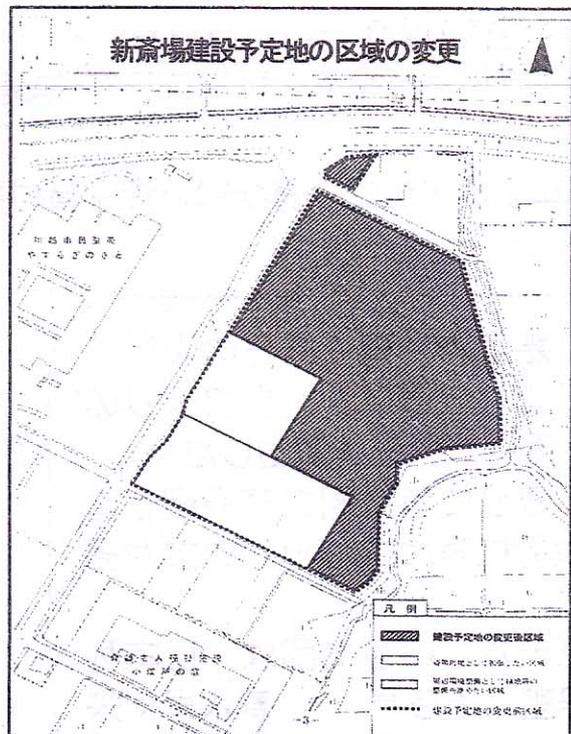
以上の点から、従来の19の運行路線を10路線に縮小すると共にダイヤの見直しも行なわれる。

報告によれば 257.1 kmのうち 186.3kmが廃止になる。全路線の2/3以上が廃止になることにより、新たな交通空白地域が生れる事になる。

議会として『市内循環バス「川越シャトル」の見直し案の再考を求める決議』を全会一致で決議した。

12月議会の報告で「新斎場建設予定地の区域」が変更になりました。

下記の図の濃い斜線の部分に変更になった事業計画予定地だ。事業地は2万7千㎡から1万8千㎡に縮小になった。



# 保育料値上げ・・・学童保育室

12月議会報告

今議会には21本の市長提出議案が提案されそれぞれに原案通り可決した。

「原発からの撤退及びエネルギー政策の見直しを政府に求める意見書の川越市議会での採択を求める」請願が提出されたが、不採択となり、学童保育室条例の一部改正については、原関係者への説明責任に対して丁寧な説明をするようにとの付帯決議が可決された。

- ・川越市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正・・・原案可決
- ・非常勤消防団員等公務災害補償条例の一部改正・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・原案可決
- ・川越市役所出張所設置条例等の一部を改正・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・原案可決
- ・川越市立みよしの授産学園条例の一部改正・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・原案可決
- ・川越市職業センター条例の一部改正・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・原案可決
- ・川越市総合福祉センター条例の一部改正・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・原案可決
- ・川越市心身障害児母子通園施設条例の一部改正・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・原案可決
- ・川越市保育の実施及び保育料に関する条例の一部改正・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・原案可決
- ・川越市重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部改正・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・原案可決
- ・川越市ふれあい歯科診療所条例を定める・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・原案可決
- ・川越市営土地改良事業の経費の割賦徴収に関する条例の一部改正・・・・・・・・・・・・・・・・原案可決
- ・川越市農業集落排水処理施設条例の一部改正・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・原案可決
- ・川越市学童保育室条例の一部改正・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・原案可決
- ・ふじみ野市・川越市学齢児童・生徒の一部の教育事務の委託に関する規約の変更・・・原案可決
- ・川越駅西口第一自転車駐車場等の指定管理者の指定・・・・・・・・・・・・・・・・原案可決
- ・彩の国さいたま人づくり広域連合を組織する地方公共団体の数の減少について・・・・原案可決
- ・埼玉県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少について・・・・原案可決
- ・川越市道路線の認定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・原案可決
- ・平成23年度川越市一般会計補正予算(第3号)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・原案可決
- ・平成23年度川越市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2)・・・・・・・・・・・・原案可決
- ・平成23年度川越市母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計補正予算(第1号)・・・原案可決

強い寒気の影響で昨日の夜半から降り出した雪は2時間あまりの間に一面の銀世界を演出した。

6年ぶりに首都圏の交通網を直撃し大雪に車のスリップ事故が多発した。

まだまだこの寒気団は、日本列島に居座りそうだ。 春よ早く来

